

# 《令和8年度 P D C A サイクル実施計画・管理表》

令和8年4月1日 現在

施設名	P 実施計画				実施管理				
	課題名	現状の問題点	改善のあり方	改善時期 (予定)	D 実行	C 評価		A 改善	
						区分	実施内容	区分	今後の改善内容 (計画)
看護部	がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成	1. がん医療・看護の均てん化に取り組んでいる今、最新のがん治療や専門的ながん看護、緩和ケアに関する研修を通し、更なるがん医療・看護の発展を目指す。そして、より専門的ながん医療・看護に関する知識やスキルを持った看護師を育成する必要がある。	<p>○ がん診療連携拠点病院として、「がん看護コアナース育成セミナー」をオンラインで開催する。加えて、体験研修の希望者を受け入れる。</p> <p>がん看護の現場においてしばしば直面する倫理的問題は、多くの価値観が絡み合うため複雑である。そのため、多くの看護師が難しさを感じているという現状がある。よって、「倫理」をテーマとし、がん看護に携わる看護師の育成につながる企画とする。</p> <p>昨年度に引き続き、3日間のWEBでの講義とGWの構成を基本とし、希望者の体験研修をPRし、拡充を図る。受講できる日だけ単日で受講したいという声もあるため、単日での参加も可能とし、より多くの方が参加できる機会となるような企画とする。</p> <p>テーマ：日常ケアに潜む倫理的問題をみんなで考えてみませんか？</p> <p>開催日程：11月から12月頃</p> <p>開催方式：体験研修(希望者) 1日 + オンライン研修×3回</p>	令和8年 11月～ 12月					
		2. がん患者の療養生活の多様化に伴い、就労や経済面、外見の変化（アピアランス）に関する課題など、治療と生活の両立支援のニーズが高まっている。これらの課題は潜在化しやすく、早期に適切な支援介入が求められる。相談支援体制の充実および適切に対応できる看護師を育成する必要がある。	<p>・院内医療従事者に対し、アピアランスケアの学習会や就労支援の周知を強化し、事例検討を通じて支援力の向上を図ると共に、「がん患者指導管理料□」や「療養就労両立支援指導料」の診療報酬の対象となる支援を効果的に行う。また、相談支援センター相談員および外来看護師を中心に、両立支援コーディネーター研修の受講を推奨し、専門的知識を有する人材の育成を行う。さらに、がん相談支援センターを中心に、ハローワーク・社労士・MSWとの情報共有会や制度改正の学習会を実施し、連携体制を強化する。</p>	令和8年 11月～ 12月					

(注) 実施管理・区分欄の記入について

C評価における区分は、達成・概ね達成・未達成 から、A改善における区分は、完了・継続・その他 から、それぞれ1つ選んで記入する。